

岐阜赤十字病院 東日本大震災救護班第8班 活動概要

1. 活動期間

平成23年6月27日（月）～7月2日（土）

2. 班員構成

医師（班長）・・・・・・・・伊藤

看護師長（副班長）・・・・大野

看護師・・・・・・・・五島

薬剤師・・・・・・・・木村

主事（自動車操作要員）・・・大野

主事（自動車操作要員）・・・木崎

計6名

※今回、医師及び看護師、薬剤師の4名については公共交通機関での移動、主事2名については救護資材・物品等の搬送や現地の移動も考慮し自動車での移動となった。

3. タイムスケジュール

6月27日（月）	6:30	車班、岐阜赤十字病院出発	
	8:30	電車班、岐阜赤十字病院出発	
	16:30	電車班、石巻赤十字病院到着 静岡赤十字救護班より引継	
	16:45	車班、石巻赤十字病院到着 静岡赤十字救護班より引継	
	17:10	電車班と車班合流 本部へ到着報告	
	17:15	石巻赤十字職員によるブリーフィング	
	18:00	石巻赤十字合同ミーティング参加	
	19:50	電車班、宿泊先新富亭到着	
	20:10	車班、宿泊先新富亭到着	
	6月28日（火）	6:30	新富亭出発
		8:40	雄心苑到着
9:20		巡回診療 大須小学校避難所	
12:30		巡回診療 個人宅訪問（1件）	
13:05		雄心苑到着	
13:30		雄心苑救護所にて診療開始	
16:00		診療終了 雄心苑出発	
17:10		石巻赤十字病院到着 救護日誌等作成	
18:00		石巻赤十字合同ミーティング参加	
19:30		新富亭到着	

6月29日(水) 6:30 新富亭出発
8:25 雄心苑到着
9:15 巡回診療 名振コミュニティセンター
11:30 雄心苑到着
13:05 昼休み中に被災者1名来所、診療
13:30 雄心苑救護所 診療開始
16:00 診療終了 雄心苑出発
17:20 石巻赤十字病院到着
18:00 石巻赤十字病院合同ミーティング参加
19:35 新富亭到着

6月30日(木) 6:30 新富亭出発
8:10 雄心苑到着
8:40 出発準備中に1名来所、診療
9:15 巡回診療 個人宅訪問(5件)
11:20 屋外にて1名診療
11:50 雄心苑到着
13:05 雄心苑にて2名診療
13:20 雄心苑にて2名診療
14:00 巡回診療 個人宅訪問(3件)
15:50 雄心苑到着
16:40 雄心苑出発
17:50 石巻赤十字病院到着
18:00 石巻赤十字病院合同ミーティング参加
18:25 石巻赤十字病院出発
19:20 新富亭到着

7月1日(金) 6:30 新富亭出発
8:15 雄心苑到着
8:25 雄心苑にて1名診療
9:10 巡回診療 森林公園
11:00 森林公園仮設住宅にて1名診療
11:35 雄心苑到着
12:50 雄心苑にて1名診療
13:30 雄心苑診療所 診療開始
15:45 雄心苑出発
16:40 石巻赤十字病院到着
17:20 山田赤十字救護班との引継ぎ

	17:50	引継ぎ終了	本部へ撤収報告
	17:55	石巻赤十字病院	出発
	18:50	新富亭	到着
	19:10	新富亭	出発
	20:05	コンフォート仙台	到着 電車班ホテルへ 車班新潟へ
	24:00	車班	新潟パークホテル到着
7月2日(土)	8:00	車班	新潟パークホテル出発
	8:50	電車班	コンフォート仙台出発
	14:00	車班	岐阜赤十字病院到着
	14:25	電車班	岐阜赤十字病院到着

4. 主な活動内容

第8班は、特別養護老人ホームである雄心苑を拠点として活動した。入居者は全て避難しており、その後壊滅した雄勝総合支所や公民館、市立雄勝病院がここに移ってきている。保健師や看護師も常駐しており、カルテ管理もそちらで行われていた（他の救護所のカルテは石巻赤十字病院に置いてあるが、ここではカルテは雄心苑に置いてある）。午前中はその方々が同行しての避難所巡回診療（個人宅訪問含む）、午後は雄心苑に設けられた救護所での診療が主な活動であった（6/30（木）のみ午前、午後とも個人宅訪問）。

(1) 平成23年6月28日（火）

①9:35～12:20 巡回診療 大須小学校避難所

診療：男性4名 女性23名 計27名

②12:27～12:50 巡回診療 個人宅

診療：女性1名

③13:30～16:00 救護所診療 雄心苑

診療：女性2名

(2) 平成23年6月29日（水）

①9:30～11:00 巡回診療 名振コミュニティセンター避難所

診療：男性6名 女性8名 計14名

②13:05～13:15 救護所診療 雄心苑

診療：女性1名

③13:30～16:00 救護所診療 雄心苑

診療：女性1名

(3) 平成23年6月30日（木）

①8:40～9:00 救護所診療 雄心苑

診療：女性1名

②9:30～11:50 巡回診療 個人宅

診療：男性1名 女性5名 計6名

③13:05～14:00 救護所診療 雄心苑

診療：男性2名 女性2名 計4名

④14:00～16:00 巡回診療 個人宅

診療：女性3名

(4) 平成23年7月1日(金)

①8:20～9:00 救護所診療 雄心苑

診療：男性1名

②9:30～11:30 巡回診療 雄勝森林公園避難所、森林公園仮設住宅

診療：男性2名 女性5名 計7名

③12:50～13:10 救護所診療 雄心苑

診療：女性1名

④13:30～15:45 救護所診療 雄心苑

診療：男性2名

5. まとめ

石巻市内は概ね回復していたものの、石巻市立病院付近については今なお見渡す限り瓦礫が散乱し破壊された建物が手付かずのまま点在するような状態で、一部はまだ水が引いていない様子であった。少し戻れば普通に人々が行き交い日常生活が営まれている市街であるため、その落差がより悲惨さを際立たせていた。雄勝地区については、一部で瓦礫の撤去は進みつつあるものの、廃墟同然の町が今なお到る所でその姿を晒しており、道路状態もそれまで遮断されていたものが何とか通れるようになった程度であった。ただしライフラインは救護班が活動した場所においては全て回復していた。

救護活動地域は全体的に縮小されつつあり、いくつかの救護所エリアは我々が撤収した後となる7月2日以降に閉鎖されることが決定している。全体ミーティングもそれまで平日は毎日行われていたが、7月4日以降は月・水・金の実施に変更された。これも必要なければ更に回数を減らしていきたいとのことである。

雄勝地区は、地域医療の中心的役割を担ってきた雄勝病院をはじめ、2つの診療所も閉鎖し、医療空白地帯となってしまった。このため現時点で行われている活動は救護活動というより壊滅した現地医療機関の代行というべきものである。本来速やかに現地医療機関に委ねていくべきであるが、我々が今回活動した雄勝地域も含め、今なお地域によっては医療機関が回復しておらず深刻な医師不足、或いは医師不在の状態が続いており、今後しばらくはそうした地域における活動が続くものと思われる。